

大阪労働局発表
令和元年 8月 30日

【照会先】
大阪労働局 職業安定部 職業安定課
(代表電話) 06-4790-6300

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組

<平成30年度総合評価の結果等の発表>

～ハローワークの“業務の見える化”で

サービス向上を目指します～

大阪労働局（局長：井上 真）では、誰もが活躍できる良質な雇用機会を確保するため、平成27年度から全国のハローワークをポイント化して比較する「ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組」を実施し、“業務の見える化”を図っております。

つきましては、平成30年度の大阪府内のハローワークごとのマッチング機能に関する業務の成果、総合評価の結果、ハローワークが実施した各種の取組の結果及び業務改善の実施状況等を発表いたします。

大阪労働局・ハローワークでは、引き続き現下の情勢に対応した対策・取組を実施してまいります。

1 「ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組」概要

全国のハローワークを11のグループに分け、業務の目標に対する達成状況等によりポイント化を行い、グループ内での相対評価を実施し、その評価結果等を踏まえて、継続的な業務改善を行う取組です。これは、ハローワークが、マッチング業務の成果や評価結果、業務改善の状況等を利用者に分かりやすく公表することにより、透明性を高め、ハローワークに対する信頼性の向上を図ることを目的とするものです。

詳細は、別紙をご覧ください。

2 大阪府内16ハローワークの総合評価の結果等

詳細は、別添の就職支援業務報告をご覧ください。

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組 (ハローワーク総合評価)の概要

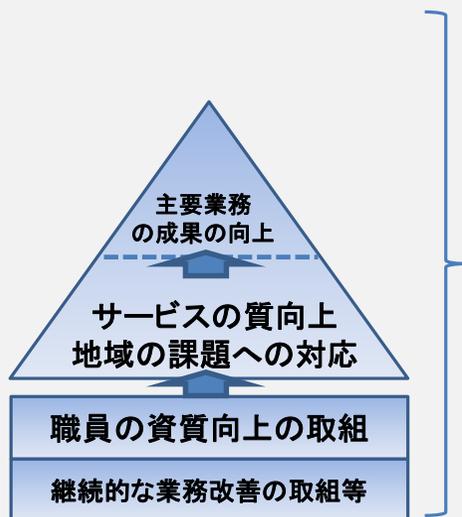
別紙

ハローワークのマッチング機能の強化を図るため、従来の目標管理・業務改善の拡充、マッチング機能に関する業務の総合評価、評価結果等に基づく全国的な業務改善(ハローワーク総合評価)の取組を、平成27年度から実施。

PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- 従来の取組(就職率等の**主要指標**に基づくPDCAサイクルによる目標管理)を拡充し、
 - ①業務の質に関する**補助指標**
 - ②ハローワークごとに、地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する**所重点指標**
 - ③ハローワークごとに、中長期的なマッチング機能強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進する評価項目である**所重点項目**を**新たに設定**し、目標管理を実施。

短期的な成果の向上だけでなく
中長期的な業務の質向上・業務改善を図り
マッチング機能を強化



ハローワークのマッチング機能の 総合評価・利用者への公表

- 業務の成果について毎月公表
→各労働局が所管ハローワークの主要指標の実績を毎月公表
- 年度終了後、業務の成果(主要指標・所重点指標)や質(補助指標)、職員の資質向上・業務改善の取組(所重点項目)の実施状況を踏まえ、ハローワークごとに総合評価を実施。
→労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークを11のグループに分け、同一グループ内で相対評価
- ハローワークごとに総合評価結果及び業務改善の取組等をまとめ、各労働局が公表。



重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表

- 総合評価結果を、労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

評価結果に基づく 全国的な業務改善

- ハローワークのマッチング機能の強化を図るため、評価結果をもとに、本省・労働局による個別のハローワークへの重点指導や好事例の全国展開を実施
 - ①評価結果に基づき、本省から、労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
 - ②一定の基準に該当するハローワークは改善計画を作成、本省・労働局が重点指導
 - ③好事例は全国展開
労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークによる交流会も開催

ハローワーク総合評価の評価指標の構成

1 全ハローワーク共通の評価指標(主要指標・補助指標)

(1) 主要指標

ハローワークのマッチング機能に関する業務のうち、特に中核業務の成果を測定する評価指標

- 就職件数
- 充足数
- 雇用保険受給者の早期再就職件数

(2) 補助指標

ハローワークのマッチング機能に関する業務の質を測定する評価指標

- 求人・求職者に対する満足度
- 求人・求職者に対する紹介率

2 地域の雇用課題等に応じてハローワークごとに選択する評価指標(所重点指標・所重点項目)

(1) 所重点指標

ハローワークのマッチング機能に関する業務のうち、地域の雇用に関する課題等を踏まえ、ハローワークごとに重点として取り組む業務に関する評価指標

- 生活保護受給者等の就職件数
- 障害者の就職件数
- 学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数
- ハローワークの職業紹介により、正社員に結びついたフリーター等の件数
- 公的職業訓練修了3ヶ月後の就職件数
- マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率
- 正社員求人数
- 正社員就職件数
- 介護・看護・保育分野の就職件数
- 建設分野の就職件数
- 生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数
- その他、安定所と労働局が調整し設定するマッチング業務指標

(2) 所重点項目

中長期的なマッチング機能向上のための、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組に関する評価指標

- 職員による事業所訪問の実施
- 職員による計画的なキャリアコンサルティング研修の受講
- 個別求職者担当制の実施
- 業務改善を図った取組の共有
- 他所と連携した広域労働移動の取組
- 地方公共団体との連携の推進
- 各種業務研修の実施

ハローワーク総合評価の評価方法

ハローワーク総合評価は、年度単位で実施し、

- ①労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークを11グループに分け、
- ②年度終了後に、ハローワークごとに評価指標の実績を点数化し、同一のグループ内で相対評価を行う。

① 評価指標(主要指標・補助指標・所重点指標)ごとに、年度当初に定めた目標への達成状況を基に、点数を付与する。

A指標の目標達成率



A指標のポイント化係数



〇〇ハローワークの
A指標のポイント

(例) A指標のポイント化係数が100点、目標達成率が105%とすると、 $100点 \times 105\% = 105点$ がA指標の点数となる。

② 評価指標(主要指標・補助指標・所重点指標)の目標達成率が100%以上の場合等に、点数を加点する。

(例) 上記①のA指標の目標達成率は105%なので、105点に加え、10点を加点。

③ 評価指標(所重点項目)の実施状況を基に、点数を付与する。

※中長期的な観点から必要となる職員の資質向上のための取組や継続的な業務改善の取組を実施した場合に、取組ごとに点数を付与。

④ ①～③の点数を合計し、ハローワークごとに、総点数を計算する。

- 11グループのうちの同一グループ内で、ハローワークごとに、総点数を比較の上、4段階（「非常に良好な成果」、「良好な成果」、「標準的な成果」、「成果向上のため計画的な取組が必要」）の相対評価を行う。

平成30年度における総合評価の結果

総ポイント数をもとに、グループごとに各ハローワークを4段階で評価。
平成30年度の大阪労働局管内各ハローワークの評価は下表のとおり。

評価基準

- 各グループごとに平均値を基準とし、平均値以上を類型1・2、平均値未満を類型3・4に区分
- 目標達成率100%を満点とみなし、満点以上を類型1に区分
(満点については、目標達成率が100%以上の場合は満点を超える場合があり得る。)
- グループ平均値の80%未満(※)を類型4に区分
※規模が大きい1Gは平均値の90%未満、2～5Gは平均値の85%未満と、基準を高く設定。

大阪労働局管内各ハローワークの評価

○総合評価(4段階)の評価類型

類型	総合評価結果の評語
類型1	非常に良好な成果
類型2	良好な成果
類型3	標準的な成果
類型4	成果向上のため計画的な取組が必要

グループ1	総合評価結果の評語
大阪東	良好な成果
梅田	良好な成果
大阪西	良好な成果
阿倍野	良好な成果

グループ2	総合評価結果の評語
淀川	良好な成果
布施	良好な成果
堺	良好な成果
池田	良好な成果
茨木	良好な成果
門真	良好な成果

グループ3	総合評価結果の評語
枚方	良好な成果

グループ4	総合評価結果の評語
岸和田	標準的な成果
泉大津	良好な成果
藤井寺	良好な成果

グループ5	総合評価結果の評語
泉佐野	標準的な成果
河内長野	良好な成果

ハローワーク大阪東 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、雇用保険受給者の早期再就職件数の目標達成を最重要と考え、特に重点的に取り組みました。具体的には雇用保険受給者の相談窓口への誘導を強化し、個別のニーズに対応した求人情報の提供を行うとともに、早期に就職を希望されている方については、求職者担当者制による個別支援を実施し、応募書類の作成指導・面接対策などの支援を行いました。

また、当所の強みでもある魅力ある管轄内企業の求人を積極的に活用し、求人担当者制を実施して、求人内容の詳細、事業所のイメージや特長、PRポイントなど求人票の内容プラスアルファの情報を迅速に職業相談部門へ提供し、積極的なマッチングに努めました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

福祉・建設・警備・運輸分野を中心に人材確保支援に取り組んでいる「人材確保対策コーナー」ではアンケートを実施する等して対象求職者の誘導の徹底を図るとともに、業界に対する理解や関心を高め、業界の魅力を発信するセミナーや見学会、面接会など工夫した取り組みを行いました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

より多くの求職者の方々に窓口を利用していただき、当所の求人に応募していただくために、ポップ（コメント）をつけるなど、わかりやすく、伝わる求人展示を工夫していきます。職業相談窓口では求職者ニーズにあった求人情報の提供を行うなど窓口相談の充実・強化に取り組めます。特に65歳以上をはじめとした高年齢求職者の増加傾向がみられることから、生涯現役支援窓口「シニアコーナー」での就職支援に取り組む「シニアセミナー」や「シニア面接会」を開催し、シニア世代が活躍できる支援を充実させていきます。

また、人材不足感が高まる中、求人者の方々には条件緩和など求職者が応募しやすい求人になるようにアドバイスをするとともに求人充足に向けた求人担当者制によるマッチング支援、所内でのミニ就職面接会の開催など充足サービスに取り組めます。

（4）その他業務運営についての分析等

当所の強みである管内企業の求人を近隣ハローワークと合同就職面接会の実施等により、能動的にマッチングさせました。また、求職者の減少に伴い、新たな求職者の利用増加を目的とした管内区役所と協力した就職面接会を開催し、ハローワークのPR促進に努めました。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

障害者の就職支援については、障害者就業・生活支援センター、支援学校、障害者職業センター、就労支援機関等とチーム支援を行うとともに、定着に向けたフォローや所内でのミニ面接会の開催などに力を入れ、目標を上回る就職件数が達成できました。ミニ面接会は37回開催し、47人が採用されました。また、企業における障害理解並びに職場定着の促進を図るため、精神・発達障害者雇用トータルサポーターによる「しごとサポーター養成講座」を延べ37回実施し、1593名の参加がありました。

当所では、マザーズコーナーにおけるきめ細やかな就職支援が好評でマザーズ重点支援対象者の就職率は95.5%となっています。また、マザーズコーナーを活かした就職支援の取り組みを着実に実行するため、「子育てしながら再就職準備セミナー」や「子育て世代のマネー講座」(託児付)等を実施し求職者の集客を図りました。令和元年度はOSAKAしごとフィールド(大阪府)との連携を強化し、さらなるサービスの充実を目指します。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数 (常用)	充足数 (常用、受 理地ベー ス)	雇用保険 受給者の 早期再就 職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対 する紹介 率	求職者に 対する紹 介率	障害者の 就職件数	学卒ジョ ブサポー ターの支 援による 正社員 就職件数	公的職業 訓練の修 了3か月 後の就職 件数	マザーズ ハローワ ーク事業 における 担当者制 による就 職支援を 受けた重 点支援対 象者の就 職率	正社員 求人数	正社員 就職件数	建設分野 の就職件 数	生涯現役 支援窓口 での65歳 以上の就 職件数	一体的実 施事業 (一般型) の就職件 数
実績	5,924	17,072	3,067	78.7%	97.8%	23.0%	15.2%	715	611	519	95.5%	75,262	2,753	142	216	333
目標	5,920	18,100	2,760	90.0%	90.0%	25.9%	16.8%	708	603	477	82.8%	81,096	2808	101	195	290
目標達成率	100%	94%	111%			88%	90%	100%	101%	108%	115%	92%	98%	140%	110%	114%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク梅田 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

【部門間連携の強化・双方向化】

○求人担当者制の実施

求人企業との「顔が見える関係」を構築し、充足に向けた求人企業への提案を効果的に行うため、事業所サービス部門の職員と職業相談部門の職員がペアで管内の求人企業への訪問を積極的に行いました。実際に訪問した際に、職員が採用担当の方にお聞きした内容や職場の様子をデジカメで撮影する等、求人票に記載する以上の情報収集を行い、採用担当の方の声や職場の画像を盛り込んだ「職員が訪問しました」と題したPRシートを作成し、ハローワーク所内でポスター掲示やちらし配布を行う等、求人企業の魅力を求職者の方へ積極的にアピールを行い、応募促進に繋がりました。

○求職者担当者制の実施

求職者の方に対して、予約相談を基本として、ご本人が希望される条件等を把握した上で、求人の情報提供や応募に至るまでの相談、履歴書・職務経歴書の個別添削等、きめ細やかな支援に取り組みました。

○労働基準監督署と地方自治体との連携したイベントの開催

大阪市市民局や管内各区役所と天満労働基準監督署や西野田労働基準監督署との連携したセミナーや面接会を開催し、管内の地域住民の方のニーズに応じたイベントを開催しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

【求職者ニーズに応じたセミナー・面接会の開催】

○仕事と子育ての両立を目指す方を対象とした面接会の開催

マザーズコーナーを中心にクレオ大阪子育て館との連携により、お子様連れの方が参加しやすい託児付き面接会を初めて開催しました。

○シニアDAY・うめあまシニアDAYの開催

55歳以上の求職者に対して、セミナーと面接会を同日に開催する「シニアDAY」を3回開催しました。また、毎月実施している「シニアセミナー」に加え、新たに「働く世代のための老後資金設計講座」等、幅広いシニア世代に役立つセミナーを実施しました。その他、ハローワーク尼崎と共催した就職面接会「うめあまシニアDAY」を開催する等、シニア世代のニーズに応えたセミナーや面接会を開催しました。

○うめだ障害者就職面接会・ミニ面接会の開催

ハローワーク大阪東と連携し、障害のある方を対象とした就職面接会を開催しました。在職中の方や平日に就労支援機関を利用されている方にもご参加いただけるよう、土曜日に開催をしました。

○大阪新卒応援ハローワーク「レギュラーマッチングブース（合同企業説明会・面接会）」等の実施

以前から実施している合同企業説明会に加えて、就活の時期に応じた小規模の合同企業説明会の開催回数を増やしました。また、説明会の初めに参加企業によるPRタイムを設けました。PRタイムの様子はビデオ録画を行い、イベント期間中に待合室で放映する等、効果的な取組を行いました。

○大阪わかものハローワーク就職面接会の開催

正社員の就職を目指す概ね35歳以下の若者を対象とした正社員就職面接会を毎月開催しました。

○大阪外国人雇用サービスセンター「企業向けセミナー」の実施

雇用失業情勢の改善に伴い、人材の安定的な確保を目的にはじめて外国人雇用を検討されている企業を対象に「はじめての外国人雇用セミナー」を12月より月1回開催しました。

(3) 今後のサービス・業務改善の取組について

【求人の魅力発信と求人・求職の丁寧なマッチング】

求人企業とお仕事を探している方の双方にさらに「もう一步」積極的に関わり、丁寧なマッチングに取り組みます。

【“働き方改革の推進” WP (Wellknown&Permeation) 運動の展開】

労働基準監督署と連携しながら、管内企業等に働き方改革関連法等について周知・広報の強化に努め、窓口や職員が事業所訪問した際等に必要に応じた説明を行います。また、働き方改革に積極的に取り組んでいる管内企業等を把握して、情報収集を行い、他管内企業等やお仕事を探している方に対して情報発信を行い、良質な雇用機会の確保に取り組みます。

【人材不足分野等における人材確保の推進】

当所では、「サービス」「輸送・機械運転」「建設・採掘」「福祉関連」等の職種の有効求人倍率が6倍を上回っており（令和元年5月現在）、平成31年4月から設置した「人材確保対策コーナー」を中心に、関係機関と連携を図り、実技体験を伴うセミナーや面接会等を実施し、人材不足分野のマッチングの支援に努めます。

(4) その他業務運営についての分析等

平成30年度の新規求職者数(常用)は対前年度比▲5.5%となっているものの、55歳以上については、対前年度比4.2%増となっています。年齢に関わりなく意欲と能力に応じて働くことができる「生涯現役社会の実現」に向けた就職支援をさらに強化して取り組んでいきます。また、当所の立地条件や平日夜間開庁等の影響もあり、当所で登録された方のうち他府県在住の方の割合は14.1%(局平均5.9%)、在職中の方の登録者数は全国1位となっています。在職中の方向けのセミナーの拡充など、就職支援をさらに強化して取り組んでいきます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

求職者担当者制による丁寧な個別支援に取り組んだ結果、フリーター等の正社員に結びついた件数が比較的好調でした。こうした点も踏まえ、令和元年7月に就職氷河期世代を対象とした「35歳からのキャリアアップコーナー」を設置し、担当者制による個別支援の強化を図っているところです。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数 (常用)	充足数 (常用、受 理地ベー ス)	雇用保険 受給者の 早期再就 職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対 する紹介 率	求職者に 対する紹 介率	障害者の 就職件数	学卒ジョ ブサポー ターの支 援による 正社員就 職件数	ハローワ ークの職 業紹介に より、正社 員に結び ついたフ リーター 等の件数	公的職業 訓練の修 了3か月 後の就職 件数	マザーズ ハローワ ーク事業 における 担当者制 による就 職支援を 受けた重 点支援対 象者の就 職率	正社員 求人数	正社員 就職件数	生涯現役 支援窓口 での65歳 以上の就 職件数	雇用保険 受給者の 紹介就職 件数
実績	12,488	14,638	3,636	69.2%	92.4%	21.3%	20.1%	714	9,541	3,918	643	94.7%	74,840	7,213	261	3,314
目標	12,940	15,350	3,230	90.0%	90.0%	23.4%	21.9%	707	8,853	3,550	610	82.8%	73,215	7,536	208	3,230
目標達成率	96%	95%	112%			91%	91%	100%	107%	110%	105%	114%	102%	95%	125%	102%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク大阪西 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、求人票だけではわからない事業所の魅力（情報）を、事業所訪問により収集し、事業所PRシートとして求職者に発信することで、求人・求職のマッチングを図る取組を特に重点的に進めました。事業所訪問にあたっては、「働きやすい職場にするための取組み」「新入社員の育成に関する考え方」「仕事のおもしろさ、魅力」等を、事業主や担当者から直接お伺いし、実際に仕事場を見るからこそわかる、ハローワーク職員が感じた事業所の魅力を「事業所PRシート」として作成して求職者に伝えました。求人受理担当、職業紹介担当の職員がペアとなって訪問することにより、情報共有がより一層図られ、応募につながりました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

雇用保険受給者の就職支援について、ハローワーク大阪西本所となんば施設（大阪マザーズハローワーク・ハローワークプラザ難波）が連携し、利用者のニーズに合わせて実施できるよう改善しました。具体的には、雇用保険受給手続き後の初回講習について、なんば施設では男女別の小集団方式を取り入れ、必要とされる情報を的確に求職者に伝えることができる内容としました。また、初回講習後の窓口相談へのご案内も積極的に行い、個別の相談にも即時対応できるよう改善しました。

大阪マザーズハローワークでは、仕事と家庭の両立を支援するため、求職者のニーズに配慮いただける求人を集めた面接会を積極的に開催しました。また、子育て中の求職者の不安や悩みを共有し、前向きに就職活動が行えるよう、お子様連れで参加できる座談会方式の「Workワーク子育てクラブ」を定期的で開催しました。参加者からは、「同じ環境の方ばかりなので、とても参考になりました。」「みなさん同じ悩みを持っていて、自分だけではないと安心しました。」と大好評でした。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

ハローワーク大阪西本所となんば施設の連携を更に強化することにより、求人情報の共有化を行い求人者と求職者のマッチングを図ります。また、積極的にミニ面接会を開催します。

高齢者の就職支援を強化するため、シニア面接会、シニアガイダンスを積極的に開催します。

平成30年度は、求人票に記載のない事業所の魅力（情報）を求職者に伝える取組を重点的に行いました。今後は更に、働き方改革関連法の施行を踏まえて、事業所が行っている職場環境改善の取組等についても積極的にヒアリングを行い、より多くの事業所の魅力（情報）を伝える取組によりマッチングの強化を図ります。

(4) その他業務運営についての分析等

当所においては、雇用保険受給者の早期再就職件数については好調ですが、一方で自己就職される方の割合が他所と比較して多くなっていることから、平成30年度に取り組んだ雇用保険受給者の早期就職支援を更に充実させ、ハローワークをご利用いただける支援を強化します。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

新規求職者の開拓や利用促進を図るため、自治体と連携したイベント（面接会・セミナー）や株式会社高島屋と連携したセミナーを開催しました。また、なんば施設ではテーマを決めた1週間連続のイベント（5月開催マザーズWEEK・9月開催シルバーWEEK・10月開催女性活躍応援WEEK）を開催し、利用者の拡大に努めました。イベントの開催にあたり、大阪市立小学校へのチラシの配架（290校12万5千枚）、地下鉄のポスター掲示、大阪市立施設へのチラシの配架、ポスター掲示等幅広い周知を行いました。インパクトのあるイベントの開催の結果、大阪マザーズハローワークの取り組みや大正区において開催した面接会がNHK大阪に取り上げられテレビ放送されました。また、朝日新聞等においてもイベントの記事が掲載されました。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数 (常用)	充足数 (常用、受 理地ベー ス)	雇用保険 受給者の 早期再就 職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対 する紹介 率	求職者に 対する紹介 率	生活保護 受給者等 の就職件 数	障害者の 就職件数	学卒ジョ ブサポー ターの支 援による 正社員就 職件	公的職業 訓練の修 了後3か 月の就職 件数	マザーズハ ローワーク事 業における 担当者制に よる就職支 援を受けた 重点支援対 象者の就職 率	正社員 求人数	正社員 就職件数	建設分野 の就職件 数	生涯現役 支援窓口 で65歳以 上の就職 件数
実績	7,486	12,042	1,865	85.3%	99.0%	26.3%	18.6%	515	408	313	348	95.9%	43,542	3,836	146	109
目標	8,270	11,980	1,600	90.0%	90.0%	29.4%	21.6%	542	380	308	282	82.8%	45,728	4,408	180	70
目標達成率	90%	100%	116%			89%	86%	95%	107%	101%	123%	115%	95%	87%	81%	155%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク阿倍野 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、求人への充実に向けた取組として、求人・求職の両担当者が一緒に事業所訪問を行うことが重要と考え、求人受理担当者と職業相談担当者によるチームを編成し、働く現場を見せていただき、独自に作成したヒアリングシートを活用して担当者から直接お伺いした内容をPRシートにまとめ、求人票だけではわからない部分の補足を行いました。職業相談担当者から、求職者の求める条件を説明し、要件緩和や適切な表現へブラッシュアップすることを提案し、事業所に対して更なる信頼を得ることもできました。また、求職者の就職に向けた取組みとして、予約相談の管理様式の見直しや所内研修を行い、よりきめ細やかな相談ができる体制を整え、適格紹介につなげました。その結果、「雇用保険受給者の早期再就職件数」「学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数」「公的職業訓練終了3か月後の就職件数」「介護・看護・保育分野の就職件数」「生涯現役窓口での65歳以上の就職件数」「一体的実施事業（一般型）の就職件数」の各指標は目標を達成しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

雇用保険受給者の早期再就職を促進するため、職業相談窓口への誘導を積極的に行いました。また、あべの・わかものハローワークで初回講習会を受講された方のうち、一定期間経過後ハローワークの利用が無い方に対して電話による来所勧奨を行いました。

人材確保対策コーナーにおいては、福祉分野を対象として、面接と職場見学をセットにした事業所見学会を30回以上開催し、面接を受けた方の47%の方が就職されました。建設・運輸・警備の職種につきましては、業界を理解していただくための特別相談会を4回開催しました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

平成30年度は求人・求職の両担当者が一緒になって事業所訪問を積極的に行いました。今後は、より一層適格なマッチングにつなげるため、求職者の希望条件の把握を徹底し、充足数の向上を目指します。訪問事業所（求人）の選定については、テーマを持って実施します。

あべの・わかものハローワークでは、各学校との連携を図っていますが、今後は高校への連携により力を入れて取り組みます。働くことの大切さや将来についてお話しする職業講話以外に、応募書類の書き方や模擬面接などの就職指導も各高校の希望を取り入れながら行います。また、将来の職業選択の一助となるよう、事業所に高校を訪問してもらい、事業の内容を説明していただく説明会も2年生を対象に行います。

（4）その他業務運営についての分析等

求職者の減少が続く中で、商業施設でのチラシ配布や区民まつりでのブース出展を、29年度に引き続き行いました。令和元年度も地域のイベントなどに参加し、ハローワークの周知・広報に取り組んでまいります。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

「介護・看護・保育分野の就職件数」の指標は、平成29年度は目標の9割ほどの達成状況でしたが、平成30年度は職種に特化した窓口である人材確保対策コーナーの強みを活かし、積極的に事業所を訪問し、事業所の特徴がより求職者に伝わるよう工夫した結果、目標を達成することができました。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数 (常用)	充足数 (常用、受 理地ベー ス)	雇用保険 受給者の 早期再就 職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対 する紹介 率	求職者に 対する紹 介率	生活保護 受給者等 の就職件 数	学卒ジョ ブサポー ターの支 援による 正社員就 職件数	ハローワ ークの職 業紹介に より正社 員に結び ついたフ リーター 等の件数	公的職業 訓練の修 了3か月 後の就職 件数	正社員 求人数	正社員 就職件数	介護・看 護・保育 分野の就 職件数	生涯現役 支援窓口 での65歳 以上の就 職件数	一体的実 施事業 (一般型) の就職件 数
実績	10,102	8,067	3,537	77.1%	97.7%	20.0%	18.9%	1,048	893	1,703	685	35,330	4,921	1,536	204	1,672
目標	10,610	9,010	3,050	90.0%	90.0%	23.0%	20.6%	1,136	766	2,111	607	36,013	5,250	1,468	175	1,470
目標達成率	95%	89%	115%			86%	91%	92%	116%	80%	112%	98%	93%	104%	116%	113%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク淀川 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、就職件数・充足数の向上のため、マッチングの機会を増やすべく就職面接会の開催に積極的に取り組みました。所外では吹田市・摂津市と連携し「吹田市・摂津市合同就職面接会」等を開催、所内では、週1回の面接会開催を目標に積極的に取り組んだ結果、開催回数57回、参加人数1045人、採用数93件となり、平成29年度の開催回数26回、参加人数358人、採用数74件を大きく上回りました。

引き続き、面接会の毎週実施を目標に、また自治体や他のハローワークと連携した所外での面接会の複数開催を目標に、取組を進めてまいります。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

所内掲示物・案内表示について引き続き取り組みました。特にセミナー希望者の増加を受け、就職支援セミナーの開催を増やすとともに、新たに若年者対象のセミナーを開催しました。また、セミナーの開催日時・空席状況などが一目で確認できるセミナー専用掲示板を、2階職業相談窓口の受付横に置くなどの改善を図りました。また、面接会参加事業所を訪問するなどして収集した事業所情報や画像情報をポスターやチラシに加工し、求職者にわかりやすく伝えました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

事業所サービス部門と職業相談部門間の連携強化をより一層行い、求職者の声の収集、事業所情報の収集、収集した情報の見せ方の工夫などに努めることでさらなるマッチングの強化を図ってまいります。また、若年者セミナーの定期的な開催、新たに介護セミナーの開催など、セミナーメニューの充実強化と、「来所者目線」を意識した「目につきやすく、手にとりやすい」所内掲示・案内表示の改善を行います。

（4）その他業務運営についての分析等

雇用対策協定を締結している吹田市とは「職業訓練相談会 in 吹田」「吹田市わかもの就職説明会・面接会」「吹田市・摂津市合同就職面接会」「2019障がい者就職応援フェア in 吹田」など様々な事業を実施しました。また、淀川区・東淀川区とも連携・協力して面接会・セミナー等を実施し、地域への発信力を高めてきました。令和元年度も、吹田市と協力し、地域のニーズに合った協定事業を実施するとともに、淀川区・東淀川区とも連携事業を実施してまいります。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

子育て世代の支援事業については、自治体と連携した「図書館でハローワーク」、「子育て世代就職応援セミナー」、「就職面接会」、「お子様連れの方対象の雇用保険説明会」の実施等、継続的に実施してきたところです。平成30年度についても、吹田市・東淀川区・淀川図書館・クレオ大阪子育て館など様々な自治体・関連機関と連携し、セミナー・面接会等のイベントを連続して行い、地域への発信力を高め、ハローワーク淀川の利用促進に繋げてきました。今後もお子様連れで参加できる情報交換型のセミナー「マザーズサロン」や自治体と連携した所外でのセミナー等を実施していきます。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数 (常用)	充足数 (常用、受 地ベース)	雇用保険受 給者の早期 再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	障害者の 就職件数	学卒ジョブ サポーター の支援によ る正社員就 職件数	公的職業訓 練の修了3 か月後の就 職件数	マザーズハ ローワーク 事業におけ る担当者制 による就職 支援を受け た重点支援 対象者の就 職率	正社員 求人数	正社員 就職件数	生涯現役支 援窓口での 65歳以上 の就職件数
実績	5,061	8,224	3,238	75.9%	90.0%	19.7%	13.7%	547	878	493	86.3%	39,625	2,530	180
目標	5,550	8,560	2,880	90.0%	90.0%	21.8%	14.7%	538	486	392	82.8%	40,894	2,706	130
目標達成率	91%	96%	112%			90%	93%	101%	180%	125%	104%	96%	93%	138%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク布施 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では「就職件数」の目標達成を最重要と考え、管轄する東大阪市・八尾市の中小企業の製造業を中心に、事業所を担当する事業所サービス部門と求職者を担当する職業相談部門が一体となり、求人者・求職者のそれぞれの視点に立って事業所訪問を行いました。

求人票に記載のない様々な情報を収集し、求職者担当者制や職業相談時に積極的に情報提供を行い適格な職業紹介を行った結果、目標値を達成することができました。

また、当所は商業施設内にあり、夜間・休日でも来客があることから、いつでも求人情報がみられるように収集した事業所画像情報等を求人票と併せて当所の外壁に貼り出し、求人充足のためのフォローを行いました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

当所玄関横の外壁にモニターを移設し、閉庁している時間帯にもハローワークの支援メニューやトピックス情報等を流すことで、平日に利用できない方への情報提供を行いサービス改善に取り組みました。

また、各窓口の写真入りの所内窓口案内図を作成し受付にてお渡しするなどして来所者の方の誘導をスムーズにしました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

これまでも求人者に対して求人充足に向けた提案を行っていましたが、今後は職業相談部門において把握した求職者ニーズを求人者にフィードバックして、求人条件の緩和等の提案を行います。

また、当所のホームページ内にある管内ものづくり企業を紹介した「ものづくりの事業所情報コーナー★企業データベース★」の利用を勧奨し、インターネットを活用した事業所のPRを行い求人充足に努めていきます。

（4）その他業務運営についての分析等

「東大阪市民ふれあい祭り」への参加や地域コミュニティーサイトへの各種情報掲載や東大阪市や八尾市と連携したイベントの開催などを通じて当所の利用促進を今後も積極的に続けていきます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

東大阪市と連携した各種面接会や八尾市と連携した1 Day マザーズコーナーなど、各自治体等と連携を密にし、当所以外の場所でのイベントや面接会を開催することで、日頃、当所に来所できない方にもハローワークを知っていただき就職支援を行いました。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数 (常用)	充足数 (常用、受 理地ベー ス)	雇用保険受 給者の早期 再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	障害者の就 職件数	ハローワー クの職業紹 介により、 正社員に結 びついたフ リーター等 の件数	公的職業訓 練の修了3 か月後の就 職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数	モノづくり面 接会に参加 した事業所 の充足率
実績	8,165	8,710	3,441	76.0%	97.7%	24.0%	15.2%	505	873	1,392	484	34,394	4,242	43.5%
目標	8,160	8,990	3,110	90.0%	90.0%	27.7%	16.2%	641	600	1,385	359	34,363	4,503	35.0%
目標達成率	100%	96%	110%			86%	93%	78%	145%	100%	134%	100%	94%	124%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク堺 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では自治体及び他機関等との連携に積極的に取り組みました。堺市との共催により「シニア就職面接会」及び「障害者面接会」を開催し、特に人材不足分野の面接会として、保育士対象面接会を3回実施しました。併せて、大阪府福祉人材支援センターと介護職、大阪府ナースセンターと看護職をそれぞれ対象とした面接会を新たな取組みとして実施しました。相互に連携を図ることで、求職者への周知が広く可能となり、参加者250名、就職36名の結果となりました。

また、同じ庁舎内にある労働基準監督署と連携し、当所を利用する事業所に対して、働き方改革関連法について個別説明の場を設け、働き方改革の推進に取り組みました。初めて求人申込みに来所した事業所については、求人入力完了までの待ち時間を活用し当所窓口で実施し、雇用保険新規適用事業所説明会では会場内に個別相談ブースを設けるなど、関連法の施行を前に関心が高まる中、事業所から好評を得ました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

福祉・建設・警備・運輸分野の人材確保支援を専門的に行う窓口である人材確保対策コーナー横に「情報コーナー」を設置し、当該職種希望者の相談窓口利用までの待ち時間や、広く求職者に当該分野に対する関心を深めるきっかけとなるよう、各種イベント情報等を工夫して掲示しました。また、雇用保険受給資格決定時に対象職種の求職者を誘導する体制を新たに設けることで、人材確保対策コーナーの活用を促進し、専門的な支援を実施しました。また、セミナー受講希望者の増加に伴い、セミナーの定員数及び開催回数を増やすとともに新たなセミナーを開始する等の改善を図りました（[29年度] 126回・定員1835名・参加者1475名 [30年度] 145回・定員2375名・参加者2101名）。求人者・求職者のマッチングの場を提供するため、ミニ面接会についても回数を増やし実施しました（29年度80回、30年度102回）。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

充足可能性が高いにもかかわらず未充足の求人を掲載した求人情報誌を新たに作成し、求職者に積極的に周知します。また、ミニ面接会の参加者を増やすため、事業所訪問等により収集した情報をPRシートに分かりやすく表示する等、充足を図るための工夫を行います。

また、迅速で的確な誘導が可能となるよう総合案内業務についての見直しを図り、利用者の利便性を高めます。

（4）その他業務運営についての分析等

新規求職者（常用）が減少（30年度 30,707件 対前年度比▲6.9%）する中、丁寧な相談を行うことにより、就職件数は目標を達成しました。また、事業所サービス部門と職業相談部門の連携を強化し、利用者目線に立った支援を行った結果、「人材確保支援サービス全般に対する

満足度」については、97.8%と求人者から高い評価を得ることができました。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

障害者の就職支援については、地域の就労支援関係機関と情報連絡会議を新たに始めました。定期的を開催し関係機関と相互に幅広い情報共有を図り連携を深めることで、障害者への支援を効果的かつ円滑に実施することができました。

また、管内高校等を訪問し生徒の職業意識形成支援として職業講話を実施し、管内大学等に対しては定期的な訪問による情報提供等によりハローワークの利用促進を図りました。ハローワークの利用につながった新規学卒者に対しては、求職者担当者制による個別支援を行い正社員就職につなげました。これらの取組の結果、「学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数」についても目標を達成することができました。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数 (常用)	充足数 (常用、受 理地ベ ース)	雇用保険受 給者の早期 再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	障害者の 就職件数	学卒ジョブ サポーター の支援によ る正社員就 職件数	公的職業訓 練の修了3 か月後の就 職件数	マザーズハ ローワーク 事業におけ る担当者制 による就職 支援を受け た重点支援 対象者の就 職率	正社員 求人数	正社員 就職件数	刑務所出所 者等就労支 援事業にお ける就職件 数
実績	8,912	8,565	3,401	97.8%	90.8%	20.0%	15.5%	752	671	340	88.7%	30,828	4,081	63
目標	8,850	8,620	3,070	90.0%	90.0%	23.4%	17.1%	630	655	423	82.8%	29,545	4,425	74
目標達成率	100%	99%	110%			85%	90%	119%	102%	80%	107%	104%	92%	85%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク岸和田 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、マッチングサービスの強化に重点をおき、事業所サービス部門と職業相談部門の職員が求人事業所を訪問し、求職者目線の情報収集、情報交換を行いました。実際に訪問した職員が求職者に対し、事業所の雰囲気、職場環境などを詳細に伝え紹介就職につなげました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求職者が減少傾向にある中、雇用保険受給者の早期再就職の意欲喚起と、求職活動スキルの向上を図るため求職者向けセミナーの内容の改善を行い、開催回数を増やしました。その結果、セミナー受講者における雇用保険受給者の紹介就職件数が昨年同期比で増加しました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

雇用保険受給者以外の一般求職者の方にも、引き続きハローワークをご利用いただくため、ダイレクトメールによる適格な求人情報の送付及び来所勧奨を行い、ハローワークでの紹介就職に努めます。

所内で実施するミニ就職面接会については、求職者が気軽に参加できるよう、初めに説明会を実施して希望者には引き続き面接を受けてもらえるような形式を求人事業所に提案します。また、求職者のニーズが多い職種などで多数の応募が見込まれる求人に対して求人受理の段階で開催を働きかけるなど、ミニ就職面接会の参加者数、就職者数の増加を図ります。

（4）その他業務運営についての分析等

当所では、求人に対する紹介率、求職者に対する紹介率の目標達成率が90%を切る結果となりました。職業相談の窓口においては、事業所サービス部門との連携により、求人票以外の情報もプラスして、求職者に求人情報の提供に努めてきましたが、求人情報は積極的に提供するものの、紹介に結びつくことが少なかったため、求職者のニーズにマッチする求人情報の提供が弱かったものと分析しています。

今後は、窓口での相談時に、求職者の希望条件や資格、経験と適合する求人情報の選定に引き続き努めるとともに、「セールスポイント」など一言添えて提案することにより、提供した求人情報への応募を働きかけ、紹介件数の増加を図ります。

また、提供した求人情報に対する求職者の反応を求人事業所にフィードバックすることで、求職者が応募したくなる魅力ある求人票づくりに努めます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

泉州地域（泉大津所・泉佐野所・岸和田所の管内）では就職の地元志向が強く、泉州地域を共通の労働市場として求人・求職活動が行われることが多いため、当所では、近隣の泉大津所・泉佐野所と共同で求人情報誌を発行するとともに、3所合同で訓練ガイダンス、就職面接会を開催しています。

また、当所では管内の岸和田市・貝塚市での就職を希望する求職者と地元の企業を結び付けるため、地元の自治体（岸和田市・貝塚市）や商工会議所との連携を密にして合同で就職面接会等のイベントを開催しています。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数 (常用)	充足数 (常用、受理 地ベース)	雇用保険受 給者の早期 再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対す る紹介率	障害者の 就職件数	学卒ジョブサ ポーターの支 援による正社 員就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数	生涯現役支 援窓口での 65歳以上の 就職件数
実績	3,497	2,977	1,292	88.9%	98.7%	23.6%	16.7%	187	248	8,962	1,786	67
目標	3,800	3,190	1,240	90.0%	90.0%	27.1%	19.4%	186	240	9,773	1,960	65
目標達成率	92%	93%	104%			87%	86%	100%	103%	91%	91%	103%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク池田 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、雇用保険受給者の早期再就職件数の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとしました。具体的な取組として、初回認定相談時において、個々の求職者ニーズに合わせた求人をあらかじめ選定し提案しました。また、給付制限期間中の呼び出し相談やそれ以外の相談時においても、最新の管内求人情報を配布するなど、積極的な情報提供に努めました。結果、雇用保険受給者の就職件数は対前年を上回りました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

職員個々に職業紹介目標件数を設定し、求人情報の提案を積極的に行いました。併せて職業相談・紹介等実施記録日報を日々作成し、求職者ニーズを意識した求人情報の提案を積極的に行った結果、紹介件数の増加につなげました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

職業相談部門と事業所サービス部門の連携を強化し、求人の魅力発信と求人・求職の丁寧なマッチングに重点的に取り組んでいきます。具体的には職業相談部門が把握した求職者のニーズを、訪問等の機会に事業所に伝え、働きやすい職場づくりの工夫や取組のヒアリングを行い、その内容を所内で共有して、職業相談・職業紹介に活用していきます。

（4）その他業務運営についての分析等

今年度も引き続き雇用保険受給者に対する就職促進に重点的に取り組んでいきます。特に求人の提案を継続的に行うとともに、ハローワークへの来所勧奨から職業相談につなげる取組等を積極的に実施していきます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

職業訓練について、職業訓練セミナーを毎月実施するほか、「ハロートレーニング」(訓練冊子)を管内商業施設へ配架して、幅広く周知を行いました。また、訓練受講者へは求人情報の提供を含めたキャリアコンサルティングを実施し、就職を促進しました。

ハローワークプラザ千里のマザーズコーナーでは適性検査に加え、応募書類添削や面接対策のミニセミナーを大幅に増やすとともに、支援対象者に対しては、具体的な求人情報提供などの就職支援を実施し、確実な就職へと繋げていきました。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数 (常用)	充足数 (常用、受 理地ベー ス)	雇用保険受 給者の早期 再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	障害者の 就職件数	公的職業訓 練の修了3 か月後の就 職件数	マザーズハ ローワーク 事業におけ る担当者制 による就職 支援を受け た重点支援 対象者の就 職率	正社員 求人数	正社員 就職件数	介護・看護・ 保育分野の 就職件数	生涯現役支 援窓口での 65歳以上 の就職件数
実績	5067	3983	2359	78.2%	93.4%	21.8%	15.8%	373	340	95.8%	15621	2065	918	162
目標	5490	4350	2070	90.0%	90.0%	24.3%	17.2%	445	301	82.8%	16071	2321	945	110
目標達成率	92%	91%	113%			89%	91%	83%	112%	115%	97%	88%	97%	147%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク泉大津 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

「就職件数」「充足数」の目標を達成するためには、わかりやすい求人票を作成する必要があることから、職業相談担当者と求人担当者がペアで事業所訪問し、それぞれの立場から聞き取りを行い実際の就業現場等を見学することでマッチングを図ることを重点的に行いました。また、就業現場等の画像を撮影のうえ、事業所PRシートを作成し求人展示ボードに掲出することにより、求職者に対して求人票以外の情報を提供することに加え、また、掲示している求人票に事業所のホームページにアクセスできるQRコードを添付することにより、事業所情報を入手できるように改善しました。また、ブース等が多くある利点を生かし、所内での「ミニ就職面接会」の開催も積極的に行ったことで「就職件数」「充足数」の目標を達成することができました。（86回開催、就職者数157人）

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者満足度調査での、「求職者98.8%、求人者82.3%」という求人者側の満足度が低い結果を踏まえ、求職者のより多くの紹介を希望する求人者ニーズに応えるため、職業相談担当者と求人担当者が情報交換する機会を頻繁に設け、情報共有や意見交換をし、紹介数アップのための取組を行いました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

引き続き職業相談担当者と求人担当者の連携・強化を行っていきます。また、待ち時間軽減対策として、雇用保険受給者の職業相談窓口へのスムーズな誘導や窓口対応時間の短縮化、事務簡素化を検討するため、新たに委員会を立ち上げ、適正かつ効率的な業務運営を模索し実践していきます。

（4）その他業務運営についての分析等

地域に密着したハローワークづくりを目指して、管内地方自治体や経済団体と連携を取り、ニーズに沿ったセミナーや就職面接会を開催し、ハローワークの利用促進を進め、必要な支援を必要な方に届けていきます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

当所では、マザーズコーナーを活かした就職支援の取組を着実に実行するため、「マザーズ就活準備セミナー」や「マザーズセミナー（マザーズ版応募書類等作成セミナー）」を実施し、仕事と子育ての両立を希望する求職者の集客を図りました。更に、地方自治体とも積極的に連携しセミナーやイベントを行いました。例えば、高石市とは、子育て中の女性等を対象に「働くママ・パパの時短お片付け講座」、「ジャイロキネシスで体メンテナンス」「1日ハローワーク&出張マザーズコーナー」を行い、また、和泉市や泉大津市とも共催で就活準備セミナーを行いました。

これらの取組もあって、マザーズコーナーにおける就職支援を受けたマザーズ重点支援対象者の就職率は100%となりました。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数 (常用)	充足数 (常用、受 地ベース)	雇用保険受給 者の早期再就 職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対す る紹介率	公的職業訓練 の修了3か月 後の就職件数	マザーズハロ ーワーク事業 における担当 者制による就 職支援を受け た重点支援対 象者の就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数	生涯現役支援 窓口での65 歳以上の就職 数件数
実績	3,495	2,738	1,390	82.3%	98.8%	20.8%	17.5%	176	100.0%	9,017	1,669	245
目標	3,490	2,710	1,290	90.0%	90.0%	24.3%	18.0%	133	82.8%	8,212	1,695	80
目標達成率	100%	101%	107%			85%	97%	132%	120%	109%	98%	306%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク藤井寺 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では求人充足の支援が重要であると考え、求人・求職サポート部門の職員を少人数のグループに分けて、グループミーティングにより情報共有を図るとともに、事業所訪問をすることにより事業所の作業風景などの写真入りの事業所PRシートを作成して、所内において掲示を行い、応募者の増加につながる取り組みを行いました。さらに、これらの事業所を対象とした所内ミニ面接会を実施し求人の充足に繋げることで、参加事業所の満足度を上げることができました。

また、当所管内の地方自治体、商工会等と連携し、JOBマッチングフェア in 柏原と銘打った就職面接会等の開催をはじめ、仕事と子育て両立支援セミナーを2回、介護の仕事見学バスツアー1回、1日出張ハローワーク（羽曳野市）、出張マザーズコーナー（柏原市）等の事業展開を行い、今後につながる良好な関係を構築することができました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

雇用保険受給者については、雇用保険失業認定の時間帯を午前中だけであったものを午後にも行うことで、時間帯ごとの来所者数を分散させて、初回認定日、2回目認定日に加え、支給終了前認定日に全員を職業相談窓口へ誘導して、積極的な早期再就職の支援に努めました。また、介護業界の人手不足対策として週一回、介護分野での再就職を希望する雇用保険受給者を対象とした職種別認定日を設定し、それに合わせて、介護分野の事業所による所内ミニ面接会の開催や職業相談窓口で介護分野の求人の情報提供を積極的に行うなど、失業認定日の来所に合わせ集中した支援を実施することで介護分野における人材確保に努めました。

雇用保険受給者以外の一般求職者についても、新規求職申込をして2週間が経過した時点で、職業相談窓口等の利用の無い方に対して、就職支援メニューやセミナーの日程、求人情報等を郵送することで、積極的にハローワークへの来所の勧奨を行いました。

55歳以上の高齢者の就職支援を行う生涯現役支援窓口において、780社に対して、65歳以上の方でも応募可能な求人の提出を勧奨しました。人手不足から企業のニーズもあり申し込みのあった求人については、高齢者専用求人として所内掲示により高齢求職者へ広く周知するとともに、高齢者向け求人情報冊子を日々作成して配布し、支援窓口への誘導を図りました。また、9月から月一回の高齢者を対象としたセミナーを新設し、管内の労働市場の情勢等を情報提供するとともに就職促進を図りました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

求人・求職サポート部門における求人充足支援については、担当者制による事業所訪問からPRシート作成、ミニ面接会の開催への流れを工夫しながら継続し、求職者ニーズを活用した事業所に対する雇用管理改善への積極的な働きかけや支援後のフォローを強化することで、目に見

える形での求人充足支援に取り組んでまいります。

(4) その他業務運営についての分析等

新規求職者が減少傾向にある中において、当所管内の地方自治体や商業施設との連携を強化し、出張ハローワーク等を積極的に展開することで、イベントの周知広報を行うとともにハローワークを利用していない新たな層の利用促進に取り組みます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

雇用保険受給者に対して、失業認定窓口と職業相談窓口が連携して、受給者の職業相談窓口への誘導人数を増やすとともに求人情報の提供や所内ミニ面接会の開催など支援サービスの改善を図るなどの積極的な取り組みを行ったことが、雇用保険受給者の早期再就職件数の目標達成率111%につながり、総合評価に寄与したと考えております。これからもより良い支援サービスを行い、求職者及び求人者の満足度を上げるように努めてまいります。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数 (常用)	充足数 (常用、受理 地ベース)	雇用保険受 給者の早期 再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	障害者の 就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数	生涯現役支 援窓口での 65歳以上の 就職件数	一体的実施 事業(一般 型)の就職 件数
実績	3,395	2,665	1,491	84.9%	96.5%	14.0%	14.9%	351	14,929	1,601	116	414
目標	3,540	2,600	1,340	90.0%	90.0%	15.4%	15.8%	348	13,968	1,650	80	410
目標達成率	95%	102%	111%			90%	94%	100%	106%	97%	145%	100%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク枚方 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

- ・当所では就職件数の目標達成を最重点と捉え、特に紹介件数の確保を重点的に進めることとし、窓口ごとの紹介件数及び就職件数の目標を踏まえ、職員個々に目標値を定め、進捗状況を把握し管理しました。また、雇用保険受給者の早期再就職をはじめ、雇用保険受給者全体の紹介件数の向上と個別支援による効果的な支援について取り組みました。
- ・求職者の方におすすめてできる求人をあらかじめ選定し、職業紹介窓口での手持ち求人として職員で保有し、希望条件に合致しそうな求職者の方に求人情報の提供を実施しました。
- ・事業所訪問から得られた情報は職員間で共有化を図り、職業相談・紹介の際に情報として求職者の方に提供し、マッチングが高まるよう取り組みました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ・「人材確保対策コーナー」の窓口において、平成30年度に拡充された3分野（建設・警備・運輸）にかかる「業界別説明会&就職面接会」を開催し、積極的な人材不足対策に取り組みました。
- ・事業所訪問を実施した求人には「職員が訪問しました」の吹き出しを付け求人ボードに展示、また、展示した求人には「毎週週休2日制」「時給1,000円以上」などの分かりやすいポップを貼付することで、一目でポイントが分かる求人展示に取り組みました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

- ・職業相談・紹介窓口において求人情報提供時に頂いた求職者の方からの要望等の情報を、事業所サービス部門と共有し、求人内容のブラッシュアップにつなげるとともに、ブラッシュアップされた求人情報を改めて求職者の方に情報提供できるよう、求人者、求職者へのサービス向上に取り組みます。

（4）その他業務運営についての分析等

- ・平成29年1月に開設した「ねやがわシティ・ステーション ハローワーク枚方職業紹介コーナー」では、平成30年度後半から、新規求職者の減少に伴う就職件数の減少が顕著となっていることから、更なる利用促進を図るため、寝屋川市とも連携して周知方法の見直し検討を行い、新たな利用者の獲得に努めたいと考えています。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

管内三市（枚方市、寝屋川市、交野市）と連携し、面接会、セミナー、相談会を開催しました。今後も地方自治体を含め関係機関と連携を図り、利用者サービスの向上に取り組んでいきます。

- 管内三市と共催「三市合同企業就職面接会」
- 枚方市「市内企業若者雇用推進事業」と共催、「合同企業就職説明会・面接会」を開催
- 枚方市と共催「障害者合同就職面接会」
- 寝屋川市と共催「シニアセミナー&面接会」
- 寝屋川市子育て総合拠点「RELATTO（リラット）」における「ハローワーク枚方出張マザーズコーナー」の開催
- 交野市と共催「企業説明会&面接会」（商業施設開設に伴うもの）

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数 (常用)	充足数 (常用、受 理地ベー ス)	雇用保険受 給者の早期 再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	障害者の就 職件数	マザーズハ ローワーク 事業におけ る担当者制 による就職 支援を受け た重点支援 対象者の就 職率	正社員 求人数	正社員 就職件数	介護・看護・ 保育分野の 就職件数	生涯現役支 援窓口での 65歳以上 の就職件数
実績	7,303	4,801	2,799	95.8%	99.0%	22.5%	17.2%	455	587	88.7%	16,522	3,321	1,215	212
目標	7,290	4,730	2,510	90.0%	90.0%	24.5%	19.1%	436	540	82.8%	17,263	3,531	1,202	150
目標達成率	100%	101%	111%			91%	90%	104%	108%	107%	95%	94%	101%	141%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク泉佐野 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、求職者から丁寧にご希望をヒアリングするよう心掛けています。就職意欲や適性などを総合的に確認し、適格なマッチングに努めることで、紹介成功率（常用）は27.1%と、大阪府内のハローワークで2年連続トップとなりました。また、平成30年度は就職率（常用）も34.1%であり、高水準の成績を収めています。

なお、生涯現役支援窓口が新設され、シニア層への就職支援を強化した結果、平成30年度末における65歳以上の就職件数の目標達成率は175%と、年間目標を大きく上回りました。

管内自治体と協力し、ひとり親家庭の支援にも尽力しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

当所では「プログレスプロジェクト」として、毎年、全職員からサービスや業務の改善の提案を募り、利用者サービスの更なる向上を心掛けているところです。

平成30年度は全160項目の提案があり、主な内容として ①求職者支援セミナーの拡充 ②ハローワーク求人情報誌の拡充 ③ホームページの充実 ④ハローワークカードに当所ホームページへリンクするQRコードの記載 ⑤管内地図の設置 などを実施しました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

今後においても引き続きプログレスプロジェクトを継続し、利用者ニーズにお応えできるよう、サービス・業務改善に取組み、更なる利用者サービスに努めてまいります。

（4）その他業務運営についての分析等

平成30年度は「人と仕事のマッチングを全力サポート」をスローガンとし、地元企業の要望に応えるべく、合同求人説明会・面接会を9回開催しました。中でも、当所管内の雇用の重要拠点の一つである関西国際空港の関連企業による「関空就職フェア」においては、障害者・外国人留学生等を積極的に採用する企業を対象とすることで、多様な人材を確保するための機会として、参加企業より好評を得ております。

また、管内自治体と連携したセミナーの開催、合同面接会におけるハローワーク相談ブースの設置、児童扶養手当現況届の提出時期の市役所等での臨時相談窓口の開設など、管内自治体との連携強化を図りました。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

○若年者への就職支援

当所では、学卒ジョブサポーターによる定期的な学校訪問による支援や、学校との連携により既卒者等を対象とした支援を行った結果、学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数は年間目標を達成することができました。

○「職業訓練ガイダンス in 泉佐野」の開催

平成30年11月6日に近隣のハローワーク（堺所・泉大津所・岸和田所・和歌山所）と連携し、「職業訓練ガイダンス in 泉佐野」を開催し、個別ブースにて職業訓練施設11校による訓練内容の概要説明、UIJターン相談会、職業訓練セミナーを実施した結果、セミナー参加者から高い評価を得ました。

4 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数 (常用)	充足数 (常用、受理 地ベース)	雇用保険受 給者の早期 再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対 する紹介率	学卒ジョブサポ ーターの支援に よる正社員就職 件数	ハローワークの 職業紹介によ り、正社員に結 びついたフリー ター等の件数	正社員 求人数	正社員 就職件数	生涯現役支 援窓口での 65歳以上の 就職件数
実績	3,293	2,913	1,213	93.5%	98.1%	24.7%	16.5%	341	613	7,751	1,509	140
目標	3,700	3,230	1,250	90.0%	90.0%	28.0%	19.0%	324	618	7,841	1,840	80
目標達成率	89%	90%	97%			88%	86%	105%	99%	98%	82%	175%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク茨木 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、主要指標である「就職件数」、「充足数」、「雇用保険受給者の早期再就職件数」の取組目標達成を最重要と考え、重点的に取り組み、平成30年度末における各目標に対する達成率は100%、101%、112%となりました。特に求職者担当者制や求職者からニーズの高い提案型の求人情報の提供に取り組みました。

また、人材不足が一段と厳しい状況になってきたことから、事業所訪問による詳細な事業所情報及び求人情報の収集を行うことで新たな魅力を発見し、求職者へ情報発信することにより求人充足に繋げる取り組みを行いました。さらにミニ面接会の開催、職業相談部門から事業所サービス部門へ事前に求職者情報を提供し、事業所サービス部門がマッチングした求人を職業相談部門から対象求職者へ提案する個別マッチングに取り組みました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者満足度調査の結果、求職者、求人者ともに「案内表示」「見やすいポスター掲示」「分かりやすい陳列」の満足度が他の事項より低かったことから見直しを行いました。「案内表示」については、すべての窓口へ窓口番号を導入し、各窓口への誘導をスムーズに行うことができるようにしました。また、窓口番号導入と併せて、各窓口の案内掲示を一括して作成し直すことにより掲示物に統一感を持たせ、求職者、求人者の方々が分かりやすい表示にしました。「見やすいポスター掲示」では、各フロア階段踊り場にあるポスター掲示内容を統一し統一感をもたせたものとししました。「分かりやすい陳列」については、1階リーフレット立てをポップによる分類表示に改善し、一目でどのような内容のリーフレットであるかを判別できるようにしました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

新規正社員求人が増加し、人材不足感が高まる中、今後も求人担当者制による支援やミニ面接会、自治体と共同開催の面接会を活用した求人充足支援サービスに積極的に取り組みます。さらに、求人担当者制の取組における事業所訪問や求人受理等の機会に、求職者ニーズに沿った事業所の雇用管理改善の具体的取組についてヒアリングを行い、求人票に反映するなど職場の魅力を広く発信することに取り組むこととします。また、求職者には、就職支援サービスメニューの周知や求職者担当者制による就職支援の充実、職業相談窓口で求職者ニーズにあった求人情報の提供を行うなど窓口相談の充実・強化に取り組みます。併せて職員の業務能力・対応能力等の資質向上を図るため職員研修を充実させていきます。

(4) その他業務運営についての分析等

平成30年4月1日に人材確保対策コーナーを設置し、人材不足分野の支援の充実・強化に取り組みました。特に当所においては、介護分野の人材不足感が高まっており、介護の仕事を理解してもらうためのセミナーの開催や事業所見学会、面接会、求職者へ求人情報の提供等マッチング支援に取り組みました。また、吹田市、摂津市、ハローワーク淀川、と共催した合同就職面接会を開催しました。当所の新規求人数に占める「医療・福祉」「運輸業」の割合は全体の約5割を占めており、人材不足業界の人材確保支援は、今後も大きな課題です。そのため、介護職求人対策の充実・強化を図ると共に保育、看護、建設、警備、運輸など他分野についても自治体や関係機関と連携し取り組んでいきます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

当所では地元自治体と連携し、地域に密着した利用者サービスの実施に力をいれました。具体的には、管内自治体（茨木市・高槻市・摂津市・島本町）と協力し、就職面接会、企業説明会、就職相談会等を実施しました。今後も管内自治体と協力し、地域の利用者ニーズに沿ったサービス向上に取り組めます。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足数 (常用、受 理地ベー ス)	雇用保険受 給者早期再 就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	障害者の 就職件数	学卒ジョブ サポーター の支援によ る正社員就 職件数	マザーズハロ ーワーク事業 における担当 者制による就 職支援を受け た重点支援 対象者の就 職率	正社員 求人数	正社員 就職件数	生涯現役支 援窓口での 65歳以上 の就職件数
実績	6,136	5,258	2,957	82.9%	87.8%	16.8%	13.5%	356	526	472	99.4%	26,780	2,925	155
目標	6,100	5,170	2,630	90.0%	90.0%	21.1%	14.9%	327	463	433	82.8%	22,900	3,134	150
目標達成率	100%	101%	112%			79%	90%	108%	113%	109%	120%	116%	93%	103%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク河内長野 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所の新規求職者の3分の1を占める55歳以上の高年齢者層への就職支援の強化を図るため、月1回「シニアのための就活ガイドセミナー」を開催し、早期再就職に向けた効率的な再就職活動方法についての説明を行いました。

また、65歳以上の求職者の方の専用窓口である「生涯現役支援窓口」に案内し、きめ細やかな職業相談や職業紹介を行った結果、平成30年度1,030名の高年齢者の方が就職されました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

① マザーズサポートコーナーの設置

子育て世代の再就職活動を支援するため、1階フロアの奥に「マザーズサポートコーナー」を設けました。求人情報提供端末2台のほかに乳幼児を遊ばせられる「キッズスペース」や授乳室を設置しており、お子様連れでも気兼ねなくお仕事探しをしていただけるようになりました。また、同コーナー横の職業相談カウンターにて、お母様方がお子様の様子を見守りながら、安心して職業相談、職業紹介が受けられるようにサービス改善を行いました。

② 高年齢者コーナーの移設

所内1階フロアの真ん中に「高年齢者向き求人」をピックアップして展示及びファイリングしていた「高年齢者コーナー」を、明るく目につきやすい玄関横部分に移設しました。また、じっくりと求人票をご覧くださいための机や椅子を設置するなど、サービスの改善を行いました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

① 雇用保険受給中の方への早期再就職支援として、求職者担当者制による職業相談や職業紹介の充実強化に取り組めます。

② 子育て世代への就職支援を強化するため、管内各市町村が実施される子育て支援事業と連携しながら、「マザーズサポートコーナー」を周知するとともに、コーナー利用者を対象とした各種情報提供や就職支援の充実を図ります。

（4）その他業務運営についての分析等

平成30年度は、高年齢求職者や雇用保険受給者の方に軸足を置いた職業紹介業務の運営を進めてきた結果、新規求職者が減少する中にも、一定の就職件数を上げることができたところですが、今後は子育て世代等の幅広い層の求職ニーズに応えるとともに、管内求人

の充足強化に資するため、職員が事業所を直接訪問し、求人票だけでは分からない事業所の魅力や色々な取組み事例などを求職者目線で収集し、求職者にわかりやすく伝え、求人・求職のマッチングに役立てるための取組みを所全体として展開してまいります。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

雇用保険受給中の方への就職支援として、失業認定終了後に求人に応募したが不採用になっている方なども含め、職業相談窓口のご利用をいただくように、積極的に失業認定窓口で誘導を行った結果、雇用保険受給者の早期再就職件数及び紹介就職件数の年間目標を達成いたしました。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数 (常用)	充足数 (常用、受理 地ベース)	雇用保険受給 者の早期再就 職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対す る紹介率	学卒ジョブサ ポーターの支 援による正社 員就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数	生涯現役支援 窓口での 65 歳以上の就職 件数	雇用保険受給 者の紹介就職 件数
実績	3,040	2,388	1,240	79.5%	97.5%	23.0%	15.8%	209	6,707	1,385	98	922
目標	3,190	2,340	1,090	90.0%	90.0%	26.8%	17.2%	200	6,366	1,509	85	890
目標達成率	95%	102%	113%			85%	91%	104%	105%	91%	115%	103%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク門真 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

- ・当所の管轄区域は東西に広く、門真市、守口市、四條畷市、大東市の4市となっており、公共交通機関が京阪本線とJR学研都市線と2極化している中であって、京阪沿線に所在する当所では、管内4市の求職者、求人者に対する双方向へのサービスを均等かつ積極的に提供することで、地域における労働力需給調整機関の役割をしっかりと果たしてゆくため、管内自治体4市と連携を密にして、各地域で就職面接会、企業説明会、就職活動支援セミナーなどの積極的な開催に取り組みました。
- ・また、これらの開催にあたっては、各自治体広報や地域の施設でのポスター掲示や、地域のFMでの広報などにより、広く市民の多くの方にご利用いただけるよう取り組みました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ・当所を利用いただく皆様により良い就職活動をしていただくためには、より多くの求職者に求人情報を届けることが重要であることから、求人情報誌を各市役所や当所の管内の大型商業施設にて配架を行いました。また、当所のホームページを随時見直し、より多くの方に当所のサービスを知っていただけるように努めました。
- ・また、求職者の就職活動の参考としていただくため、求人者へのアンケートによる「採用担当者の声」を作成・配付し、求人者および求職者へのサービスの向上を図りました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

- ・ハローワークのサービスをより身近に利用していただけるようにするため、各市・団体との連携をさらに強化し、自治体の地域住民サービスと連動した求職者サービスや、地域の経済団体と連携した求人者サービスを引き続き進めていきます。

（4）その他業務運営についての分析等

- ・当所は京阪沿線に所在しており、管内の公共交通機関が京阪本線とJR学研都市線と2極化していることから、JR沿線にある出先施設の大東市地域職業相談室の有効活用を更に進めることで、地域における役割を果たしていきます。
- ・また、引き続き求職者の希望条件や求人者へのサービスメニューについて、積極的に求人事業所に提案していくことで、求人者および求職者へのサービスの向上、マッチングの強化を図っていきます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

- ・雇用保険を受給されている求職者に対し、あらゆる機会にハローワークにおける支援メニューと早期就職のメリットについてご理解いただき、個別のニーズに対応した求人情報の提供や早期就職に向けてのアドバイスなどの支援を行うことで、離職後の早期の再就職件数 目標 1, 880 件のところ 2, 189 件を達成し、年間目標を上回ることができました。
- ・65歳以上の求職者を対象とする「生涯現役支援窓口」においては、担当相談員による求人情報の提供と専門のナビゲーターによるキャリアコンサルティングの手法を取り入れた個別支援により、就職件数の年間目標 110 件のところ、151 件と目標を大きく上回ることができました。
- ・管内高校の進路指導担当者との連絡を密にし、就職希望者の動向を把握し、高校求人受理時に就職希望者の求人選択が容易にできるよう事業所に指導を行っていくことで、学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職件数が、年間目標 371 件のところ 409 件と年間目標を上回ることができました。
- ・管内の主要な産業で、人材不足分野ともなっている建設分野への就職については、所内における仕事内容の解説掲示や、重点的な求人情報の提供等により年間目標 149 件のところ 158 件と年間目標を上回ることができました。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数 (常用)	充足数 (常用、受 理地ベ ース)	雇用保険受 給者の早期 再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	学卒ジョブ サポーター の支援によ る正社員就 職件数	ハローワー クの職業紹 介により、 正社員に結 びついたフ リーター等 の件数	正社員 求人数	正社員 就職件数	建設分野の 就職件数	生涯現役支 援窓口での 65歳以上 の就職件数	障害者のチ ーム支援に よる就職件 数
実績	5,107	4,089	2,189	78.9%	96.5%	20.0%	17.0%	409	706	18,931	2,646	158	151	38
目標	5,100	4,070	1,880	90.0%	90.0%	21.5%	17.9%	371	944	19,276	2,691	149	110	30
目標達成率	100%	100%	116%			93%	94%	110%	74%	98%	98%	106%	137%	126%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率